

## 平成27年度 第10回全体庁議（2月1日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(3) 帯広市新総合体育館の整備運営に向けた取組みについて [生涯学習部]
----	-------	--------------	--

### ■ 提案・報告の趣旨

帯広市新総合体育館の整備に向けて、PFI事業による事務作業を進めているが、業務要求水準書の策定段階において、各関係者や事業者等からの意見、土地利用にかかる整理などから、施設のコンパクト化を進めていく。それに伴い実施方針及び業務要求水準書並びにスケジュールを変更するが、事業者の決定、契約に影響のないものとする。

### ■ 提案・報告の主な内容(概要)

#### 1 これまでの取組み状況

平成27年11月以降、施設のあり方等について、各関係者、国・北海道等と協議するとともに国内事例の情報収集を重ねてきた。その中で、新たな方向性として、より効果的・効率的な土地利用、アリーナのあり方から、施設のコンパクト化を検討するもの。

#### 2 施設のコンパクト化の方向

##### (1) 施設の一体化

体育館主要部分の建設後、付帯施設、駐車場の整備を求めていたが、現啓北公園に一体的に整備することで工期の短縮や施設の効率化をはかる。

##### (2) メインアリーナ・サブアリーナの一体化

メインアリーナ、サブアリーナを一体化することにより、多様な活用と効率化をはかる。

#### 3 スケジュール

実施方針・要求水準書の最終案を5月に示し、募集を開始し10月に優先交渉権者を決定し、平成29年3月の契約に影響のないスケジュールとする。

#### 4 今後の進め方

3月に事業審査委員会を開催するとともに関係機関・団体への説明・協議をし、案としてまとめていく。  
募集要項とともに5月に示していく。

### ■ 今後のスケジュール

平成28年2月15日の建設文教委員会に報告し意見を伺う。

3月に事業審査委員会を開催。

関係機関・団体への説明・協議を行う。

### ■ 審議結果

・ 同内容で、2月15日の建設文教委員会へ報告することで了承された。

### ■ その他、指摘事項等

・ 特になし